

愛を、焼き込む。

一途に、陶芸の道を歩む。

白血病に倒れた息子への、思いを焼き込む。

実在するひとりの女性陶芸家の半生を描く、真実の物語。

愛にひたむき、愛にこりない、

日本の女、日本の母がここにいる。

田中裕子 窪塚俊介 高橋伴明 監督作品

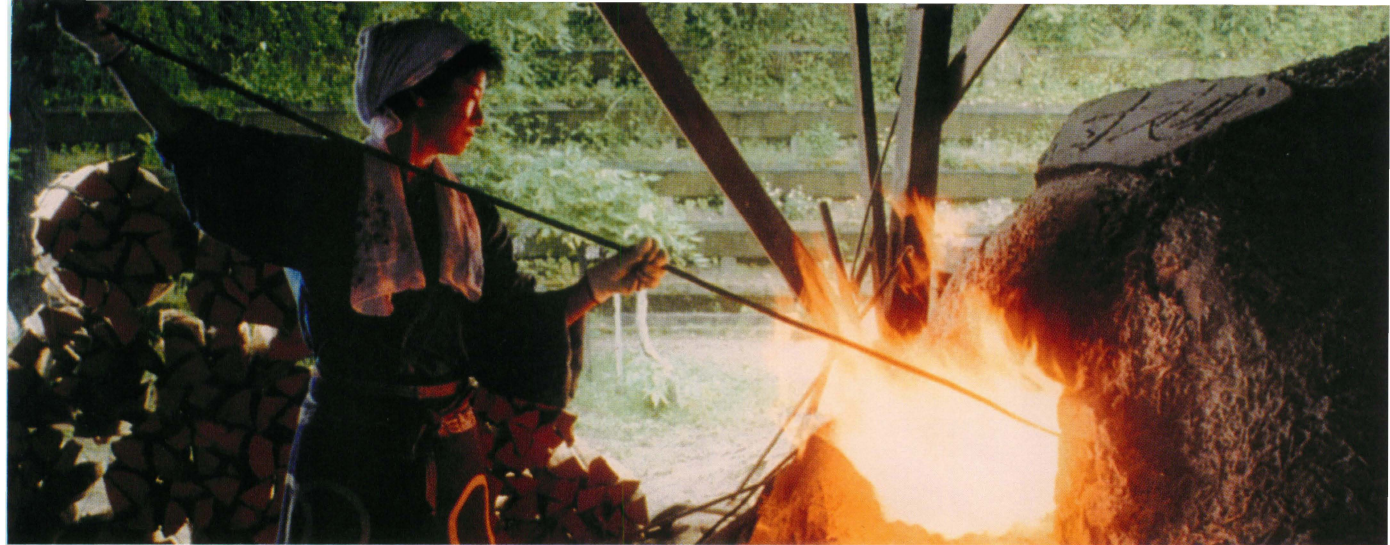
火

ひび

田中裕子 窪塚俊介 黒沢あすか 池脇千鶴 遠山景織子 岸部一徳 石田えり

山田辰夫 塩見三省 下元史朗 鈴木砂羽 吉井怜 原史奈 井原正巳(特別出演) 東ちづる(特別出演) 石黒賢(特別出演)

脚本・監督 高橋伴明 製作総指揮 山下部孝一 総合プロデューサー 山下部孝一 企画・監修 小川龍一 安富哲朗 制作協力 神山浩子 原作「母さん子守歌うたって」(高知市立図書館蔵) 監修 杉野直樹 監製 磯野雅宏 演出 福田伸 美術 金野浩一 記録 津崎昭子 編集 菊池純一 監修 早川真貴 音楽 梅林茂 写真 立本義浩
テーマ曲「愛の絆 アメージンググレイス」(リリ・& 6月) (作詞・なるゆけ 作曲・岸部一徳) 製作 火災 製作委員会 セアリスエンタープライズ/ハップ/カルチュア・パブリッシャーズ/ヒューマックス・コミュニケーションズ/プロウアップ/銀貨映画センター/アレックスシネマ/オフィスケイター/ワコー 企画協力 銀貨ロケーションオフィス
協力 銀貨監/甲賀市(白旗、水口町、甲賀町、甲賀市、土山町)/大津市/信楽焼産地協議会 制作 MHO MUSEUM/株式会社平和堂/近江鉄道グループ 後援 骨髄移植推進財団/芸術文化振興基金助成事業 企画・制作・配給 セアリスエンタープライズ 2004 火災 製作委員会 www.hibi.jp



女性陶芸家の草分けであり、骨髓バンク立上げに力を尽くした 神山清子。今も信楽で日々窯を焚く女性の真実の物語

火^ひ火

独自の古代穴窯による信楽自然釉を成功させて陶芸界に新風を吹き込む女性陶芸家であり、また息子・賢一の発病をきっかけに骨髓バンク運動を始め、全国の白血病患者を勇気づけ続ける女性としても名高い神山清子。

「火火」は、実在するひとりの女性の、芸術家として、母として女として火のように生きる姿を描く、実話に基づく人間賛歌、命の賛歌である。



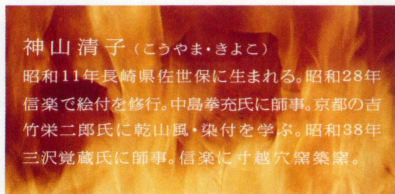
白血病に倒れた息子。 母は菩薩となり、鬼となる

夫に去られ、女手ひとつで二人の子供を育てながら、長年の夢である穴窯による自然釉を成功させたいと願う女性陶芸家、神山清子。だが、極貧の生活の中で続けた窯炊きの挑戦も失敗を繰り返し、何度も失意に打ちひしがれる。そして、数年。煙突から夜空に真っ赤な炎を吹き上げるほどに焚き続けた2週間が過ぎた窯出しの日。窯に入った彼女の瞳に小さな光が反射する。花入れや壺、水指がビードロをつけ可憐な色に染まっている。ついに訪れた成功の瞬間だった。だが、幸せは長くは続かない。同じ陶芸の道を歩み始めた息子の賢一が、突然倒れた。医師の診断は白血病、HLAの適合する骨髓の移植が生存の唯一の道。清子はこの日から、鬼となり、菩薩となった。



日本映画の才能が結集した、 感動の最高傑作

主演で神山清子を演じるのは、田中裕子。息子・賢一役には新人窪塚俊介が起用され、映画デビュー。さらに石田えり、岸部一徳、池脇千鶴、黒沢あすか、遠山景織子など実力俳優が出演する豪華キャストで、滋賀県出身のサッカー元日本代表、井原正巳が特別出演しているのも話題である。脚本・監督は「愛の新世界」「光の雨」など人間の激しく狂おしい性(さが)を鮮烈に描いて定評のある高橋伴明。清子に亡き母の姿をだぶらせ、一年余の歳月をかけて渾身の脚本を書下ろした。撮影は「Shall Weダンス?」の栢野直樹、音楽は「LOVERS」の梅林茂。日本映画の才能が結集し、感動の最高傑作を作り上げた。



神山清子 (こうやま・きよこ)

昭和11年長崎県佐世保に生まれる。昭和28年信楽で絵付を修行。中島拳充氏に師事。京都の吉竹栄二郎氏に乾山風・染付を学ぶ。昭和38年三沢寛蔵氏に師事。信楽に寸越穴窯築窯。



窯の火、土、陶芸作品。 息を呑む<本物>の美しさ

穴窯、燃える火、そして数多くの陶芸作品、この映画ではすべて本物が使われている。大量の薪を呑み込み1200度もの高温で燃えさかる火、激しくその火に焼かれる陶芸作品の数々、それらすべてを本物で撮りたいと望んだスタッフの願いは、映画のモデルである神山清子の献身的な協力によって実現した。清子は、映画のロケセットとして自宅と工房、2つの穴窯を撮影用に提供、さらに田中裕子、窪塚俊介など出演者への作陶指導はもとより、映画に登場する数百点に及ぶ陶芸作品のすべてを制作、提供したのである。火、土、ビードロ、スクリーンでは、本物が息を呑む美しさで輝いている。



2005年新春ロードショー

立木義浩「火火」写真集(近刊行)「火火」写真展(05.1/5~1/19新宿シルクス tel.03-3350-1211)
神山清子「火火」作陶展(05.2/9~2/15銀座松坂屋画廊 tel.03-3572-6064)

特別鑑賞券¥1,300(税込)絶賛発売中!(当日一般¥1,800の処)劇場窓口でお求めのお客様に限り立木義浩さん撮影の神山清子「陶芸作品」ポストカードをプレゼント

シネスイッチ銀座

銀座4丁目交差点・和光ウラ通り
tel.03-3561-0707 <http://www.cineswitch.com>

新宿武蔵野館

JR新宿駅中央東口・三越裏 武蔵野ビル3F [各画入館・整理券制]
tel.03-3354-5670 <http://www.musashino-k.co.jp>

関内 045-261-8913
KANNAI MOVIE GALLERY ACADEMY
MGA エムジーイー
JR関内駅北口徒歩5分・国道16号沿いつるやゴルフ裏
<http://www.cinema-voice.com>

